

2022年11月22日
一般社団法人日本能率協会

【報道資料／取材のご案内】

製造業・建設業向けに、生産性向上、持続可能な社会資本整備、レジリエンス向上を提案する専門展示会
「メンテナンス・レジリエンス OSAKA 2022」開催
2022年12月7日(水)～9日(金) インテックス大阪で開催

一般社団法人日本能率協会(JMA、会長:中村正己)(他1団体)は、2022年12月7日(水)～9日(金)の3日間、インテックス大阪で、製造業・建設業向けに、生産性向上、持続可能な社会資本整備、レジリエンス向上を提案する専門展示会「メンテナンス・レジリエンス OSAKA 2022」を開催します。

本展示会は、下記の9の専門展示会と2つの特別企画で構成され、業界の枠を超え、関連の強い技術・情報交流を促進する場を提供いたします。

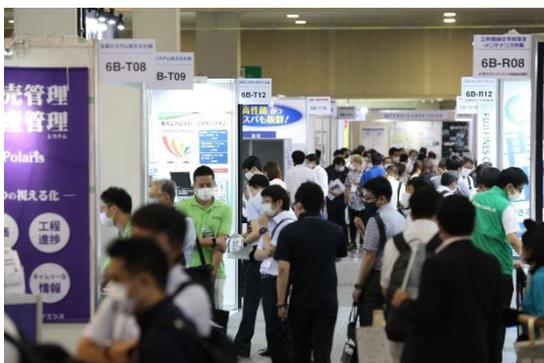
今回の展示会では製造業・土木建設業のICT推進、予知保全などのシステムをはじめとして、ドローンやコンプレッサー、3Dレーザースキャナー、スマートグラスなど実際の現場で使用する製品が出展されます。

◆専門展示会 9 展・・・「プラントメンテナンスショー」「インフラ検査・維持管理展」「建設資材展」「事前防災・減災対策推進展」「i-Construction 推進展」「無電柱化推進展」「再資源化・産業廃棄物処理・解体技術展」「地盤改良展」「交通インフラ設備機器展」

◆特別企画 2 展・・・「土木・建設業向け AI/IoT/5G/システム/ツール特集」「BIM/CIM 推進ツール特集」

現在、展示会の公式ホームページ(<https://www.jma.or.jp/mente/visit/index.html>)にて来場者事前登録を受け付けています。なお、本展をご取材いただける報道関係者様は、取材お申込みフォーム(<https://www.jma.or.jp/press/index.html>)からご登録をお願いいたします。

メンテナンス・レジリエンス OSAKA 2022

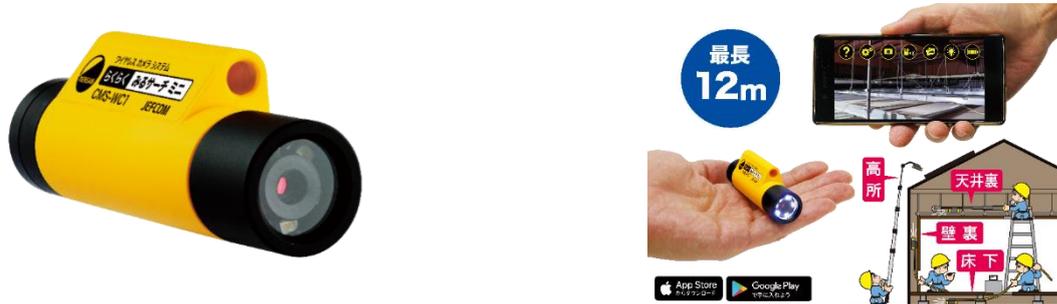


前回の様子

注目の出展者(一部抜粋) ※法人の種類略

◇プラントメンテナンスショー ブース番号:4L-27

◆出展者:ジェフコム 製品:ワイヤレスカメラシステム らくらくみるサーチミニ



スマホで見る!ワイヤレスカメラ 最長12m離れてもOK
無料の専用アプリで録画・再生をスマホで操作、濡れてもOK(IP 64)、LEDライト付で暗い所も見える、USB充電式、ジェフコム製ポールやロッドに付けることで、高所、狭所、壁裏、天井裏など手の届かない場所を探査、録画できる。HD画質(720p)、満充電で100分使用可能。

◇プラントメンテナンスショー ブース番号:4D-29

◆出展者:アイ・アール・システム 製品:ドローン搭載型ガス検知用カメラ「OGI 640」

※OGI640が製品名です。



カーボンニュートラルへの取り組みが世界的に加速する中、プラント業界ではガス漏洩を検知する技術への関心が非常に高まっています。
その中でもガスの可視化は最先端で、非常に効率的で安全性の高い技術です。「OGI 640」はメタンやプロパンなど、炭化水素系ガスを検知します。また、ドローン搭載型であり、高所設備の点検やプラント全体のスクリーニングテストへの活用が期待されています。

◇事前防災・減災対策推進展 ブース番号:4J-08

◆出展者:Spectee

製品:Spectee Pro(スペクティ プロ)



「Spectee Pro(スペクティプロ)」は、AIを活用し、世界中のSNSや車のプローブデータ、河川・道路カメラなどのデータを、網羅的に、リアルタイムで覚知できるAI防災・危機管理情報ソリューションです。災害対応や危機管理、物流やサプライチェーンのリスク管理などを目的に、官公庁、自治体、報道機関、交通機関、通信会社、メーカー、物流、商社など、約700社に支持いただいています。

メンテナンス・レジリエンス OSAKA 2022 開催概要

名称:メンテナンス・レジリエンス OSAKA 2022

(構成展示会)

「プラントメンテナンスショー」「インフラ検査・維持管理展」「建設資材展」「事前防災・減災対策推進展」「i-Construction 推進展」「無電柱化推進展」「再資源化・産業廃棄物処理・解体技術展」「地盤改良展」「交通インフラ設備機器展」「BIM/CIM 推進ツール特集」「土木・建設業向け AI/IoT/5G/システム/ツール特集」

会期: 2022年12月7日(水)~9日(金)10:00~17:00

会場:インテックス大阪 4号館、5号館

主催:一般社団法人日本能率協会 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会(プラントメンテナンスショー)

展示規模:114社/ 187ブース(2022年11月15日現在)

来場予定者数:5,000名

同時開催展:第3回関西猛暑対策展、第3回関西労働安全衛生展、第2回関西騒音・振動対策展、プラントショー-OSAKA2022

全体展示規模:235社 400ブース(同時開催展含む)

全体来場予定者数:9,200名(同時開催展含む)

主催者企画<会場内講演会>

主催者企画の講演会・セミナーを開催期間中に展示会場内にて実施いたします。

製造業/土木・建設業における生産性向上についてなどの様々な取り組み・仕組みを紹介することで、現場の力を取り戻し、着実に我が国全体の底上げを図るための一助となることを目的として開催します。

<注目のセッション(一部抜粋)>

- メンテナンス・レジリエンス/労働安全衛生展 特別講演会 12月7日(水)10:40~11:20
「大阪府における i-construction の取り組み」
大阪府 都市整備部 事業調整室 技術管理課 主査 橋本 匡弘
- メンテナンス・レジリエンス/労働安全衛生展 特別講演会 12月8日(木)11:50~12:30
「大阪府のものづくり中小企業等への支援施策について」
大阪府 経済戦略局 産業振興部 産業振興課 課長 松本 孝史
公益財団法人大阪産業局 企業支援事業部 ものづくり支援チーム リーダー 江口 幸太
- 大阪府特別講演会 12月7日(水)12:10~13:00
「エッジ AI に焦点をあてた IoT、AI 導入の秘訣」
エーアイスピリッツ CTO 辻野 孝一
- 大阪府特別講演会 12月8日(木)12:10~13:00
「今日知りましょう中小企業の DX。そのイロハから話します」
大阪 DX 推進プロジェクト DX アドバイザー 折原 正博
- メンテナンス・レジリエンス/労働安全衛生展 特別講演会 12月9日(金)13:30~14:10
「近畿地方のインフラ整備について」
国土交通省 近畿地方整備局 企画部長 奥田 晃久

◆講演・セミナーをご取材される際のお願い

取材される場合は、対象者の了解のもと行ってください。

講演に使用された投影パワーポイント、配布資料およびテキストなどの無断転載は固くお断りいたします。

講演内容を掲載する場合は、必ず講演者に許可を得てください。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

取材のお申込みについて

ご取材にあたってはプレス登録が必要です。円滑な入場手続きのため、**事前のプレス登録**へのご協力をお願いします。※プレス登録いただいた方には、「プレスバッジ」をお渡しします。

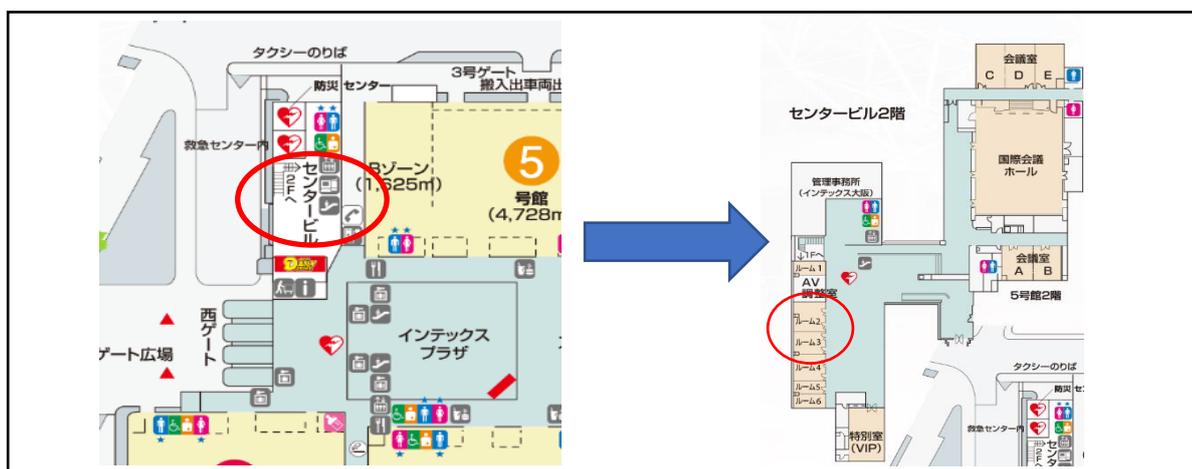
事前登録:「取材お申込みフォーム」からご登録ください。 <https://www.jma.or.jp/press/>
当日登録:取材前にプレスルームにて受け付けます。

※プレス登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web 媒体などの取材／編集／報道に関わる方が対象です。報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいております(上記の方は、一般登録でご入場いただけます)。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

■プレスルームの開設日時、場所

開設日時	2022年12月7日(水)~12月9日(金)9:30~17:00
場所	インテックス大阪 センタービル 2階 ルーム2

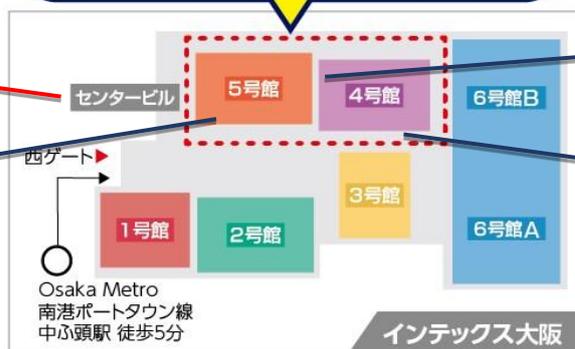
■プレスルーム地図



今回、4号館・5号館で開催します!

プレスルーム

5号館
プラントショー



4号館・5号館
メンテナンス・レジリエンス

4号館
猛暑対策展
労働安全衛生展
騒音・振動対策展

【展示会に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター
メンテナンス・レジリエンス OSAKA 事務局 担当:飯村、小坂橋
TEL:03-3434-1988 E-mail:plantosaka@jma.or.jp

【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報・マーケティング室 担当:綿貫
TEL:03-3434-8620または090-6510-9161 E-mail:jmapr@jma.or.jp